ポスターセッション

位野木万里

工学院大学大学情報学専攻と工学院大学情報学部コンピュータ科学科高信頼ソフトウェア開発 工学研究室に所属学生によるポスターを展示しました。表 1 に展示ポスターのタイトルと著者を 示します。

高信頼ソフトウェア開発工学研究室では、ソフトウェア開発の工業化への取り組みを通して、 安心・安全な情報化社会の実現に貢献するために、ソフトウェア工学、要求工学の研究をしてい ます。今年度取り組んでいる主な研究テーマは、生成 AI 等の自然言語処理技術を活用した、技術 文書の自動生成や検証等の自動化手法と、デザイン思考やアート思考と要求工学を融合させた新 たな価値創造手法に関する研究です。発注者の要求と開発者の提案がマッチしているかを自動チ ェックするコンテンツマッチング手法も研究しています。

表 1 展示ポスター

Sea.	カノレル	
	タイトル	
	生成AIを用いた図の記述状況の可視化に関する研究	安藤勇輝, 南須原大吾, 田中恵美, 横岡歩, 陳家輝, 位野木万里
	イノベーション創出の場としてのハッカソン:要求工学・ デザイン思考に基づくプロセスモデルの提案	戸上晃希, 上原悠, 位野木万里
	ドメイン特化型メタモデルを用いたコンテンツマッチング手法の提案:カードゲームの分析と比較による研究	南須原大吾,安藤勇輝,田中恵美,横岡歩,陳家輝,位野木万里
	デザイン思考に基づくアイデア創出手法の研究:発想法 の組み合わせとCustomer Journey Mappingを 用いたアイデア創出手法の提案	上原悠, 戸上晃希, 位野木万里
	文書比較による要求文書の獲得補助 ~2つの文書の違いが可視化できるのか?~	横岡歩,南須原大吾,安藤勇輝,田中恵美,陳家輝,位野木万里
	要求仕様書の自動生成エコシステムに向けた 生成AIを活用した複数仕様書間の共通差分抽出手法 の提案	横井新大, 高杉柚月, 岡戸隆郁, 島川遼太郎, 陳家輝, 位野木万里
7	LLMを用いた要求仕様モデルの可視化の自動化	岡戸隆郁, 高杉柚月, 横井新大, 島川遼太郎, 陳家輝, 位野木万里
8	プロンプト連鎖による要求定義手法の妥当性検証	高杉柚月,横井新大,島川遼太郎,陳家輝, 位野木万里
	価値要素を活用した類似性に基づくユーザ要求コンテンツマッチング手法の提案	田中恵美,安藤勇輝,南須原大吾,横岡歩,陳家輝,位野木万里
	記述状況可視化技術に基づく要求仕様書の日中技術 者間理解支援手法の提案	陳家輝,安藤勇輝,南須原大吾,田中恵美,横岡歩,位野木万里
	要求工学の知見をプロンプト連鎖に融合した生成AIによる要求定義支援手法の提案と適用評価	島川遼太郎, 宅間健生, 奥田博隆, 位野木万里